

会報秋田

No.163 2023年 冬号
令和5年2月3日発行

公益財団法人
日本教育公務員弘済会秋田支部
株式会社 秋田教弘



三種町立湖北小学校
～砂像づくり～



目 次

ごあいさつ	2	退職セミナー、退職される皆様へ	7
2022年度事業実績	3	教弘保険のご案内	8
2022年度地域貢献賞助成校	4	ジブラルタ生命保険(株)から	9
事業紹介「夢の宅配便」、貸与奨学生募集	5	2023年度論文募集、日教弘クラブオフ	10
2022年度入賞論文、HP画面	6		



ごあいさつ

退職セミナーに参加して

(公財) 日本教育公務員弘済会秋田支部

支 部 長 斎 藤 孝 雄

(公財) 日教弘秋田支部が実施する事業の一つに「退職セミナー」があります。退職を間近に控えた教職員を対象に、退職後の生活設計に関する情報を提供するものです。先般、このセミナーに主催者として参加したときのことです。セミナーが終了して講師や関係の方々にお礼を述べ、帰り支度をしていると、参加者の一人が私に近寄ってきて「ありがとうございました。」と感謝の言葉をかけてくれたのです。聞けば、「私はまだ退職ではないが、事務職として先生方から聞かれたときに答えられるよう退職後のことを使っておきたい。」ということでした。主催者として大変うれしく思うと同時に、学ぶ意欲には大いに感心させられました。

私自身のことを振り返ってみると、現職時代は退職後のことにはあまり関心がなく、退職に関わる事務手続きも深く理解しないまま済ませたような気がします。言い訳になってしまいますが、日々の仕事に追われ、退職後のことには考えが及ばなかったというのが正直なところです。

今回、退職して数年経ったところで改めて「退職セミナー」での話を聞くと、もっと早く知っておけばよかったと思うことが多々ありました。

年金に関連した介護保険料が市町村で異なり、しかも年々増額されている話、何もしないと納め過ぎた税金が還付されない話、その他貯蓄、介護、相続の話など、今になって頷けることが満載です。説明はその後、「安心への備え」ということで、人生の最終ステージ(退職後)の経済面を主にした話に続きます。

主催者であることを忘れ、一人の参加者として話の一つ一つに傾きながら聞き入ったセミナーでした。その中でも特に印象深かったのは、セミナー講師が語りかけた次の言葉です。

「退職時は人生で一番お金持ちになるときです。でも、何かあったときのために支出を抑えるという方がとても多い。セカンドライフを楽しみにしているながら、必ずしも楽しめていない人は大勢いるのではないか。」

まさに我が事を言い当てている言葉でした。これまでのセカンドライフに若干の悔いを感じながらも、残りの人生をより楽しく、少しでも前向きに過ごしたいと思ったものでした。

さて、今年度は新型コロナウィルスの感染が一向に収束しなかったものの、社会全般が「withコロナ」で動いたといえます。(公財) 日教弘秋田支部でも、計画していた事業はほぼ予定通り実施できました。秋田県教育の振興・発展に寄与するという目的をもった本会の活動が滞りなく実施できたことは幸いがありました。

次年度も、例年同様に事業を進めていくよう、また一層の充実を図るために、事業のスクラップ＆ビルトを進めてまいりますが、ここでは見直しを前提に検討中のものをいくつか紹介します。

教育振興事業では、「給付奨学金(高校生)」の給付人数を大幅に増やす予定です。県内全高校(特別支援学校高等部を含む)を対象に各校1人ずつ5万円を給付できるよう予算立てをします。

ご好評をいただいている「地域貢献賞」は、助成額・助成校数を見直して、希望する全小・中学校、高校、特別支援学校への助成を3年で完結できるようにしたいと考えています。

福祉事業では、人間ドック補助のうち宿泊補助額を6千円に増額し、秋田支部会員の健康の維持増進を応援します。(注) いずれも、2月に行われる運営委員会・幹事会での承認を得て決定となります。

どうぞ、今後とも皆様方の一層のご理解とご協力を願い申し上げ、ごあいさつとします。

(公財)日教弘秋田支部 2022年度(12月末現在)の事業実績



奨学事業

1 向学心に燃え、かつ経済的な援助を必要としている学生・生徒に対して、奨学資金の貸与及び給付を行っています。

- 貸与／国公私立大学院、大学、短大等の学生に最高100万円を無利息で貸与
- 給付(高校)／学資支弁の困難な高校生を対象に給付(返還不要)
- 給付(大学)／学資支弁の困難な大学生を対象に給付(高校在学中に予約)

【12月末実績】

貸与奨学金 26人に計2,300万円を貸与【完】

給付(高校) 20人に10万円ずつ計200万円を給付【完】

給付(大学) 4人に月3万円ずつ4年間の給付を予約【完】



教育研究助成事業

2 教職員、教育団体等が行う教育に関する特に有益な研究(活動)を助成しています。

- 団体助成／有益な研究・活動に取り組む教育研究団体に助成
- 大会助成／県内で行われる県規模以上の教育研究大会に助成
- 教育研究論文募集／教育実践研究論文を募集・表彰し、ホームページで紹介

【12月末実績】

団体助成 全42団体に計280万円を助成【完】

大会助成 12大会に計70万円を助成【完】

研究論文 応募6編(個人部門)、入選論文はホームページに掲載【完】



教育文化事業

3 学校の地域貢献活動や読書活動を支援しています。

- 地域貢献賞／地域の教育文化発展に寄与する活動に助成
- 夢の宅配便／優良図書の貸出と古くなった本の贈呈(毎年追加購入)
- へき地学校支援／へき地学校の教育内容の充実をめざす研究・活動を支援
- 特別支援学校教育支援／教材・教具の贈呈を通して特別支援学校教育を支援

【12月末実績】

地域貢献賞 小・中・高・特支学校74校に計738万円を助成【完】

夢の宅配便 300箱(約6,000冊)を貸与中、入替用に40箱(800冊)購入【完】

へき地学校教育支援 県内へき地学校(1校)に5万円を助成【完】

特別支援学校教育支援 県内特別支援学校(16校)に20万円ずつ助成【完】



福祉事業

4 教弘会員(現職者・退職者)が健康で豊かな生活ができるよう、各種祝金、人間ドック受診や宿泊の補助、業務中のトラブルを補償する保険の紹介などを行っています。

- 給付事業／結婚、出産、入学、卒業、誕生日にお祝いの品を贈呈
- 補助事業／宿泊施設(県内は指定なし)への宿泊、人間ドック受診に補助
- 損害保険／教職業務中のトラブル(賠償責任)などを補償する保険の紹介

【12月末実績】

給付事業 結婚祝44、出産祝35、入学祝49、卒業祝45、誕生日祝190

補助事業 宿泊補助A(全国指定施設)79、宿泊補助B(県内施設)410

人間ドック補助(宿泊ドック227、日帰ドック295、婦人科検診19)

損害保険 「教弘まなびやスーパーPLAN」等の加入者数9



共済事業(提携保険事業)

5 教職員の生活の安定と将来の生活設計を図るために、互助の精神を基盤に幅広い保障を内容とした共済事業(提携保険事業)を実施しています。

- 教弘保険／年齢等に関係なく保険料一律が特長の保険、教職員のみ加入可
「ユース教弘保険」(34歳以下)、「新教弘保険」(35歳以上)
※「教弘保険」は提携保険会社であるジブラルタ生命保険(株)が取り扱っています。

【12月末実績】

教弘保険等の県内加入者数 現職者約3,300人、退職者・講師約1,900人

(注) 数値は日々変動しています。

2022年度地域貢献賞 助成校一覧

No.	学 校 名	校 長 名	No.	学 校 名	校 長 名
1	大湯小学校	石井 むつみ	38	矢島小学校	東海林 俊介
2	小坂中学校	奈良 育	39	大内小学校	佐藤 春美
3	扇田小学校	川崎 郁子	40	院内小学校	阿部 道
4	東館小学校	山口 誉	41	金浦小学校	伊藤 剛喜
5	大阿仁小学校	奥山 法子	42	象潟小学校	佐藤 健
6	北陽中学校	伊多波 卓美	43	本荘東中学校	高橋 義明
7	下川沿中学校	山崎 悟	44	西目中学校	高野 瞳
8	南中学校	御船 美喜雄	45	東大曲小学校	藤倉 欣浩
9	成章中学校	田山 律子	46	角間川小学校	田口 倫
10	比内中学校	渡部 鋼喜	47	神岡小学校	畠山 仁
11	上小阿仁中学校	小林 公栄	48	中仙小学校	佐藤 信夫
12	第五小学校	松田 武	49	高梨小学校	菅原 和仁
13	藤里小学校	安井 敦子	50	太田南小学校	伊藤 由美子
14	森岳小学校	大高 智久	51	生保内小学校	藤田 寿
15	湖北小学校	日沼 良樹	52	六郷小学校	栗林 靖雄
16	峰浜小学校	佐藤 誠也	53	大曲南中学校	島田 智
17	東雲中学校	檜森 秀樹	54	南外中学校	木村 光紀
18	東湖小学校	小玉 雅彦	55	西明寺中学校	高階 勝巳
19	追分小学校	鈴木 彰	56	十文字小学校	江畑 譲
20	羽城中学校	伊藤 暢	57	横手清陵学院中学校	高久 英夫
21	五城目第一中学校	石井 純	58	三輪小学校	三浦 秀巳
22	下新城小学校	八木澤 徹	59	羽後明成小学校	大沼 由和
23	浜田小学校	池田 寿志	60	湯沢南中学校	高橋 保志
24	豊岩小学校	鳥鴻 磨人	61	皆瀬中学校	沼倉 信之
25	仁井田小学校	齋藤 彰	62	能代科学技術高校	藤田 博樹
26	下浜小学校	稻垣 寿	63	五城目高等学校	赤坂 亨
27	東小学校	木谷 光男	64	秋田北高等学校	永井 元
28	飯島南小学校	小玉 智	65	本荘高等学校	熊澤 耕生
29	雄和小学校	菊地 篤	66	御所野学院高等学校	神田 瑞穂
30	附属小学校	外池 智	67	明桜高等学校	山田 芳浩
31	外旭川中学校	齋藤 渉	68	大曲農業高等学校 太田分校	渡辺 勉
32	下北手中学校	赤川 清仁	69	六郷高等学校	高橋 雄一
33	将軍野中学校	三浦 純也	70	横手高等学校	難波 文彦
34	勝平中学校千秋分校	伊藤 悟	71	横手清陵学院高等学校	高久 英夫
35	御所野学院中学校	大山 裕	72	湯沢高等学校	小松 弘樹
36	雄和中学校	菊地 篤	73	比内支援学校 たかのす校	鎌田 裕之
37	子吉小学校	大庭 了	74	ゆり支援学校 道川分教室	高橋 譲

夢の宅配便

(公財) 日教弘秋田支部では、より多くの子供たちが良書に接することができるよう、毎年図書を購入し、「夢の宅配便」として県内の学校に貸し出しています。

購入する図書は、小中学生向けの優良図書として推奨されたものなど、児童生徒の健全育成や知的好奇心を育むものを中心に選定しています。図書は発達段階に応じて分類し、それぞれ20冊を一箱にして管理しています。

図書の貸し出し方法は次の通りです。

たくさんのご利用をお待ちしています。

- ①箱単位（一箱20冊）で貸し出します。
- ②貸出期間に制限はありません。
- ③図書の貸し出しを希望する場合は、学校担当者（LC）に連絡してください。
※貸し出しが一定期間を過ぎた図書は、希望する学校に寄贈しますので、学校担当者（LC）に連絡してください。

表紙の写真

三種町立湖北小学校

今年度で創立146周年を迎えた三種町立湖北小学校では、例年、3年児童が総合的な学習の時間に、表紙の「砂像づくり」に親子で取り組んでいます。この学習は、三種町特有の夏のイベント「サンドクラフト in みたね」とタイアップし、地域特有の文化に触れ、ふるさとのよさを感じ、ふるさとを大切にしたいこうとする心情を育むことをねらいとしています。今年度は、コロナ禍により実施できなかった5年児童も、仲間と協力し合って1m級の「小型砂像」に挑戦してみました。作業中、砂像プロデューサーの保坂俊彦氏から助言があり、保坂氏の一削りで、見違えるほどの輝きを放つ自分たちの砂像に感激する児童。地域に根ざしたキャリア教育として今後も継続していきたい取組です。

貸与奨学生募集

(公財)
日教弘は
奨学生で

お子さまの
進学したい！
を応援します

100万円
まで
無利息

30名
程度募集

応募期間

2023年3月1日(水)～4月21日(金)

申込方法

「貸与奨学生希望届」(ホームページより入手可)を下記あてに郵送してください。折り返し借入申請書を送付します。

申込先 〒010-0001

秋田県秋田市中通一丁目4-32 秋田センタービル9F

公益財団法人 日本教育公務員弘済会秋田支部 あて

応募資格

大学院・大学(短期を含む)・高等専門学校(第4学年以上)・専修学校専門課程に在学している者とする。

返還方法

100万円借用の場合は、卒業見込みの年から原則として10年以内の年賦償還(それ以外は8年以内)

詳しくは3月以降に公開予定の秋田支部ホームページ(<http://akikyoko.sakura.ne.jp>)をご覧ください

2022年度応募 教育研究論文の各賞決定！

I 学校部門

賞	応募者／研究主題
	応募なし

II 個人部門

賞	応募者／研究主題
最優秀	秋田県由利本荘市理科教育センター 理科教育指導員 佐藤 和広（さとう かずひろ） 適応指導教室の生徒たちと創る探究活動～「サイエンスクラブ」の活動を通して～
優秀	男鹿市立船越小学校 教諭 高橋 健一（たかはし けんいち） 空気に対する見方・考え方を豊かにする小学校理科の授業改善～空気に着目したカリキュラム・マネジメントを通して～
優秀	仙北市立神代中学校 教諭 菊地 伸（きくち しん） ICTを活用した美術科授業～学校間で互いの作品を鑑賞し合う活動～
優秀	秋田県立秋田高等学校 教諭 瀬尾 達也（せお たつや） 生徒が主体的に学ぶ長期休み課題～Googleを用いたプレゼンテーション活動におけるアクションリサーチ～

公益財団法人
日本教育公務員弘済会 秋田支部

HOME 教育振興事業 福祉事業 共済事業 組織案内



(公財)日教弘秋田支部では、
秋田県の教育振興に寄与するとともに、
教職員の福祉の向上を図る事業に
取り組んでいます。



教育振興事業



福祉事業



共済事業

> 今年度の事業一覧

> 前年度の事業実績

> 会報秋田

お知らせ

22.10.01 2022年度教育研究入賞論文を掲載しました

22.03.31 2022年度の全事業の募集要項を掲載しました

22.03.01 2022年度教育研究助成(団体助成・大会助成)の募集要項を掲載しました

22.03.01 2022年度賛与奨学生募集要項を掲載しました

日一覧へ

> 教育研究論文(入賞論文)

> ダウンロード

皆様、退職後の生活をイメージしたことはありますか？ ～今年も「退職セミナー」を開催しました～

いずれ誰もが退職の時を迎えます。

日教弘秋田支部では、50歳以上の方々を対象にした「退職セミナー」を県内各地で開催したところ、173名の教職員の皆様にご参加いただきました。

「退職したら生活がどう変わるのか」、「どんな備えをしておけばよいのか」等、退職後の生活設計に役立つ情報が満載です。来年度以降も開催する予定ですので、その際は皆様のご参加をお待ちしております。

▼講話内容

講師：押山俊也

(ジブラルタ生命(株) マーケティングディレクター)

I 退職後の変化への対応

①環境面の変化

- ◆医療保険、住民税、年金、確定申告等

②経済的な変化

- ◆収入、老後生活費、介護、貯蓄、相続等

II 安心への備え

- ◆人生の3つのステージ

- ◆マクロ経済スライド

- ◆お金の寿命

- ◆低金利、インフレ

- ◆資金管理（資金三分法等）

- ◆金融商品の特性と選択時のポイント

- ◆定年延長

セミナー参加者からの声

- ご自身の体験も交え、とても分かりやすくお話しいただき、今後のセカンドライフプランを考えるよい機会となりました。
- 退職後に備えておくべきことがよく分かりました。最新情報も有り難かったです。
- 資金三分法など、大変勉強になりました。このセミナーをもとに退職後の生活をじっくり考えていきたいと思います。
- 講師の先生のエネルギーとパワーを私の人生に注入したいと思いました。
- 美味しいコーヒーと軽食までご準備いただき、ありがとうございました。もっと多くの方々に参加して欲しい企画でした。

2022 開催一覧

10/14 (金)	大仙市グランドパレス川端
10/22 (土)	大館市立中央公民館
10/29 (土)	大仙市グランドパレス川端
11/04 (金)	鹿角市交流センター
11/05 (土)	由利本荘市文化交流館カダーレ
11/07 (月)	由利本荘市文化交流館カダーレ
11/10 (木)	由利本荘市文化交流館カダーレ
11/12 (土)	湯沢文化会館
11/16 (水)	鴻上市かたりあん
11/19 (土)	秋田市イヤタカ
11/21 (月)	仙北市西木庁舎
11/22 (火)	秋田県生涯学習センター
11/23 (水)	横手市交流センターY ² ぶらざ
11/25 (金)	北秋田市民ふれあいプラザコムコム
11/26 (土)	秋田市イヤタカ
12/03 (土)	能代山本広域交流センター



【ご退職予定の皆様へ】

今年度ご退職を予定されている教職員の皆様、長きにわたり子どもたちのためにご尽力いただいたことに心より敬意を表します。また、今日に至るまで「教弘保険」を継続いただき、日教弘会員として様々な事業を支援していただいたことに改めて感謝申し上げます。

ご退職後も教弘保険をご継続くださるようよろしくお願いします。詳しくは学校担当者(LC)がご説明にあがりますので、退職後の生活等も含めお気軽にご相談ください。

リスクに備える

~「転ばぬ先の杖」は ご家族の“お守り” でもあるのです~



いつも子どもたちのために全力投球されている教職員の皆さま。皆さまが安心して暮らしていくためには4大リスクへの備えが重要です。高齢化がますます加速している今、一度立ち止まって皆さまとご家族の将来について考えてみませんか?

現職中も退職後も『4大リスク』への備えは重要です!

4大
リスク
とは?

常に備えておきたい
『安心のキホン』

死亡 リスク (遺族保障)

子どもの教育費

相続(争族)対策

子どもの生活費

配偶者の生活費

高齢化社会を健やかに生きるために
『自助努力』で安心充実!

病気・ケガの リスク (医療保障)

介護の リスク (介護保障)

長生きの リスク (老後保障)

『4大リスク』に対応する教職員の皆さまのための教弘保険

充実のラインナップ

34歳以下の教職員のための

ユース教弘保険

災害割増特約付
集団契約特約付勤労保険

35歳以上の教職員のための

新教弘保険

(集団契約特約付勤労保険)

医療保障

新教弘医療保険α(無配当)

医療保険(14)(保険料払込中無解約返戻金型)

生涯保障+介護保障

新教弘介護保障付終身保険(無配当)

(介護保障付終身保険／低解約返戻金型)

年金保障

新教弘米国ドル建個人年金保険(無配当)

米国ドル建個人年金保険(19)

教弘保険に関する重要事項説明書

■共済事業(提携保険事業)規程第4条3号では会員として都道府県支部より別途定めた特典を受けることが出来ることを規定しています。

■共済事業(提携保険事業)規程第9条では契約者配当金の取扱について記載しています。保険会社の決算実績により配当金がある場合には、当会の事業資金として下記事業の財源に充当させていただきます。

- ①青少年の健全な育成に資するため、有為の学生・生徒に対する奨学事業
- ②教育一般特に有益な研究に対する助成事業
- ③教育・文化の振興に対する事業
- ④教職員の皆様の潤いのある生活を目指した各種福祉事業

※これら事業を通じ、教育の振興・教職員及びご家族の福祉向上に寄与させていただいている。詳しくは、日教弘ホームページ(<http://www.nikkyo.or.jp>)をご覧ください。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会(略称:(公財)日教弘)の教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業)及び福祉事業は、
教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。

ジブラルタ生命保険(株)秋田支社

営業所	電話	〒	住 所
秋田第一営業所	018-883-1811	〒010-0951	秋田市山王6丁目10番9号 猿田興業ビル7F
秋田第三営業所	018-883-1811	〒010-0951	秋田市山王6丁目10番9号 猿田興業ビル7F
大館営業所	0186-42-1094	〒017-0044	大館市御成町3丁目1-9 日立グローバルライフソリューションズビル2F
能代営業所	0185-54-6291	〒016-0817	能代市上町10-1 ジブラルタ生命能代ビル2F
横手営業所	0182-32-2791	〒013-0043	横手市安田字向田203-2 アクト・ライズC棟-2-1F
本荘営業所	0184-22-2420	〒015-0804	由利本荘市谷山小路49番1F

Gibraltar Quality

私たちは、安定した経営基盤と強固な財務力のもと、お客さまにご提供するサービスのクオリティをさらに高め、「最も称賛される生命保険会社」になることを目指しています。

個人保険新契約高

(前年度比8.4%減)

2兆4,315億円

※個人年金保険を含みます。

新契約高とは

当期に新たにお引き受けした保障金額の合計額です。どれくらいの生命保険を販売したのかを示す指標のひとつです。

保険料等収入

前年度比
10.7%
増

9,882億円

保険料等収入とは

ご契約者から払い込まれた保険料による収益です。生命保険会社の収益の大半を占めています。再保険収入もここに含まれます。

総資産

前年度末比
4.5%
増

12兆1,496億円

総資産とは

企業の事業規模を示す財務指標のひとつです。現金及び預貯金、有価証券等の運用資産と未収金等の非運用資産の合計です。

個人保険保有契約高

前年度末比
1.6%
増

37兆5,160億円

※個人年金保険を含みます。

保有契約高とは

当期末時点でお引き受けしている保障金額の合計額です。どれくらいの保険契約を保有しているのかを示す指標です。

基礎利益

前年度比
15.3%
増

1,281億円

基礎利益とは

保険本業における収益力を示す指標のひとつです。保険料収入や保険金・事業費支払等の保険関係の収支と、利息及び配当金等収入を中心とした運用関係の収支からなる損益で、一般事業会社の営業利益に近いものです。

ソルベンシー・マージン比率

前年度末比
38.6%
ポイント増

877.7%

ソルベンシー・マージン比率とは

大災害など通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための、行政監督上の指標のひとつです。200%以上であれば、健全性についてのひとつの基準を満たしていることを示しています。

格付け

財務の健全性等の経営内容を客観的にご判断いただくために、格付会社による評価を取得しています。(2022年5月27日現在)

A+

S&Pグローバル・レーティング
保険財務力格付け

定義 保険会社が保険契約債務を履行する能力は高いが、上位2つの格付けに比べ、事業環境が悪化した場合、その影響をやや受けやすい。

AA-

格付投資情報センター (R&I)
保険金支払能力

定義 保険金支払能力は極めて高く、優れた要素がある。

※格付けは格付け会社の意見であり、また一定時点での数値、情報等に基づいたものであるため、将来的に変更される場合があります。
各格付けは、保険会社全体を評価しているものではなく、将来の保険金支払いなどについて保証しているものではありません。

保険に愛という本質を

Gibraltar
ジブラルタ生命

2023年度 教育研究論文募集

2023年度の教育研究論文を下記のとおり募集しています。応募締切は8月17日です。
学校全体で取り組んでいる教育実践や個人で追究している研究など広く皆様からの応募をお待ちしております。詳しくは、秋田支部ホームページをご覧ください。

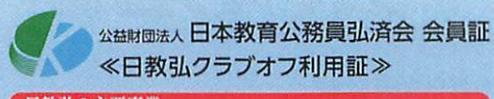
募集部門	学校部門、個人部門のいずれか
提出物	①「本文」A4判24字×43行×2段組×4枚に、図表等を含めてまとめる。 ②「要旨」A4判48字×43行×1段組×1枚に、研究の要旨をまとめる。 ③「応募票」 ※ 様式はホームページに掲載されています
留意事項	○原則として論文はワードや一太郎等で作成すること。 ○既に発表したもの及び他団体に応募済みのものは応募しないこと。
募集期間	2023年4月～8月下旬
助成・表彰	選考により、優れた論文には研究助成金を給付して表彰します。 最優秀賞10万円 優秀賞6万円 入選4万円 佳作2万円

一日教弘をサポートする会員を募集しています。 「たすけあい」の輪を広げよう。

ご入会についてのご案内

- WEB または入会申込書にてご入会ください。
- 会費等費用は、一切不要です。
- 会員になられた方は、当会の共済事業に加入することができます。
- 入会された方には、会員証をお送りします。
会員証には、福利厚生をサポートする『日教弘クラブオフ』の利用証が付帯されます。

WEBからの入会はこちら▶



日教弘の主要事業

1. 教育振興事業
●奨学事業 ●教育研究助成事業 ●教育文化事業
2. 福祉事業
3. 共済事業(提携保険事業)

日教弘クラブオフ利用のための連絡先

日教弘センター ▶ 0800-919-6189 (通話料無料)

ホームページ ▶ <https://www.club-off.com/nikkyoko/>



●日教弘クラブオフの特典●

ホテルや旅館

国内約 20,000 施設

最大 80%OFF



グルメ

全国 40,000 店以上

最大 50%OFF



スポーツクラブ

全国約 2,500 力所以上

会員優待価格



映画館

全国約 300 館

会員優待価格



他にも暮らしに役立つメニュー や プレゼント企画など

※写真はイメージです。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会秋田支部

〒010-0001 秋田市中通一丁目4-32 秋田センタービル9F

TEL 018-835-4816 FAX 018-836-3402

Eメール akita@nikkyoko.or.jp 秋田支部ホームページ <http://akikyoko.sakura.ne.jp>

(公財) 日教弘秋田支部のホームページは、「弘済会秋田」で検索して呼び出すこともできます